

室内ドア

商品特定時の現場撮影・採寸のポイント

商品特定の際に重要な写真撮影や採寸のポイントです。これらのポイントを確認すると、商品が特定しやすくなります。

<h3>1 : ドア全体、ハンドル・丁番</h3>		<p>全体・部品形状がわかるように撮影</p>
 <p>この図は、ドアの全体的な形状、ハンドル、および丁番（ピボット）の位置を示しています。赤い破線と矢印は、撮影や採寸すべき具体的な部分を指しています。右側の拡大図には、【錠】（ハンドルと錠）と【ピボット丁番】（ドアの軸受け）が示されています。</p>		
<h3>2 : 枠ラベル</h3>		<p>表示内容が読み取れるように撮影</p>
 <p>この図は、ドアの枠に貼られたラベルの撮影ポイントを示しています。【右上部】の枠には「ブランドラベル」があり、【ラッチ受】には「ロットNo.ラベル」が貼られています。ラッチ受のラベルには「TOSTEM A01234567」という情報が表示されています。</p>		
<h3>3 : 本体ラベル</h3>		<p>表示内容が読み取れるように撮影</p>
 <p>この図は、ドア本体に貼られたラベルの撮影ポイントを示しています。【上部】のラベルには「ブランドラベル」があり、【下部】のラベルには「ロットNo.ラベル (扉側面に貼付)」が貼られています。上部のラベルには「TOSTEM WL D9070730」という情報が表示されています。下部のラベルには「LIXIL TOSTEM」のロゴと「品番 D-0820J-MHW5」および「ロットNo. Y7130912」が記載されています。また、下部には「新日軽」のロゴと「20080908 UID71780」の情報が表示されています。</p>		